

会 議 録

会 議 名	令和3年度三芳町まち ひと しごと創生総合戦略審議会
開 催 日 時	令和4年3月24日(木) 14時00分開会 15時20分閉会
開 催 場 所	三芳町役場4階 401会議室
主宰者氏名	政策推進室
出席者	朝倉はるみ委員、鈴木浩委員、田村五九男委員、安藤豪委員、米本真吾委員、 柏倉猛委員、山崎百恵委員
欠席者	無し
事務局職員	政策推進室 室長 島田高志、主幹 南雲玲、主任 荒居優介
議 題	
<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 協議事項</p> <p style="margin-left: 20px;">① 第2期三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗報告</p> <p style="margin-left: 20px;">② 町のコロナ禍における地方創生臨時交付金に係る取組について</p> <p style="margin-left: 20px;">③ その他</p> <p>4 閉 会</p>	
配布資料：添付のとおり	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
委員	<p>開 会</p> <p>あいさつ 朝倉会長より挨拶</p> <p>協議事項</p> <p>①第2期三芳町まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗報告について事務局に説明を求めた。</p> <p>配布資料に基づき事務局より説明</p> <p>(質疑)</p> <p>人口推移について、令和3年10月では目標を下回っているが、転入よりも</p>

	<p>転出のほうが多かったのか。</p>
事務局	<p>基本的には自然減による減少が要因。区画整理完了、パン工場跡地へのマンション建設予定、郵政宿舎跡地の活用などで、人口増を想定している。日本全体でもやはり減少傾向ではあるが、埼玉県南西部地域では、マンション建設や宅地新設などで人口は増えている傾向である。</p>
会長	<p>東京23区からの人口流出もマスコミで報じているほど急激ではない。ここから数年かけて、地方住まいでも不便しないとわかるようになれば、三芳町や所沢地域にも人が増えてくるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>観光入込客数について、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大による影響で客数は減少しているが、三芳町には感染症に影響されにくい自然などの観光資源もある。観光客数を増やす計画はあるか。</p>
事務局	<p>感染症がなければ、スマートICフル化による観光客増があるのではないかと考えている。また、日本農業遺産関連の地域を巡るマイクロツーリズムのような企画を考えている。ただし課題としては、滞在する場所やグルメスポットの創出など改善点を審議会でご指摘いただいた。こういった面も含めて、観光対策や情報発信についてはジェイコム様と一緒に進めていければと考えている。</p>
委員	<p>LGBTQについて三芳町の動きはどうか。</p>
事務局	<p>令和3年4月から三芳町パートナーシップ制度が始まっており、東京パラリンピックのホストタウンも実施したこともあり、共生社会への気運も高まっているところ。</p>
委員	<p>新しい時代に向けた動き（DX関連）はどうか。</p>
事務局	<p>ペーパーレス化に向けた取組として、各課長へタブレット端末を支給し、議会資料等の削減に努めている。また、学校におけるオンライン化を推進しており、コロナ禍においても授業が継続できる体制を整えている。また、電子黒板の導入等も検討している。</p>
委員	<p>庭園間交流促進計画（ガーデンツーリズム）について、具体的な内容は。</p>
事務局	<p>国土交通省で設けている制度で、これまでは広いエリアでのツーリズムが想定されていたが、コロナ禍において近隣の狭い地域で楽しめるツーリズムという観点から三芳町内で散策できるルートを設定したものになる。今回は雑木林を庭と見立て、雑木林を保有するスポットやいも街道やこぶしの里、北</p>

	永井地域の畑を結ぶルートと設定した。
委員	各家庭の庭を巡るツーリズムというイメージであった。
事務局	国土交通省も本来そのようなツーリズムを想定していたが、三芳町の計画だと、雑木林を庭と見立てる新しい取り組みという事で評価いただいた。
会長	季節によってコースが分かれているのも良いかと。また、複数個所を目的地にし、飲食等をしてもらうことで滞在時間を長くし、資金が三芳町に落ちる仕組みを次年度以降つくっていくことが大切だと考える。

	②町のコロナ禍における地方創生臨時交付金に係る取組について事務局に説明を求めた。
	配布資料に基づき事務局より説明
	(質疑)
委員	クーポン券事業について、来年度は 2000 万円程予算増となっているが、今年度以上の金額を配付するという認識でよろしいか。
事務局	今年度は一人あたり 1000 円、来年度は一人あたり 1500 円を想定している。
委員	川越の蔵造り通りは多くの人々の往来がある。三芳町でも人を呼び込む工夫をしていきたい。
会長	コロナにより、川越は海外からの観光客が減ってしまったため、国内の観光客を呼び込む工夫をしている。三芳町もまずは地元の人たちが何度も訪問してくれるような観光地としての取組もしていく必要があるのではないか。
委員	雑木林にはキンランやギンラン、カキランが咲いている。そういった貴重な植物を増やすことで、見どころとなるスポットになるのではないか。
事務局	ありがとうございます。ガーデンツーリズムの申請書にも記載し、PR しているところです。
委員	セルフレジ導入について、金融機関はクレジットカード加盟店と提携しているので、そういった要望がある際はご協力させていただく。

事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>-----</p> <p>③その他</p> <p>令和4年度町の新規事業について配布資料に基づき事務局より説明</p> <p>(質疑)</p>
委員	<p>子育てしやすい環境整備ということで、公園の整備が必要ではないか。近隣市の公園に行くという声をよく聞くため、近場での公園が必要ではないか。</p>
会長	<p>今後、人口減少に伴い各エリアでの人口の奪い合いが起こる。子育て世代にフォーカスし、子育てのしやすいやLGBTQへの配慮等、他地域との差別化することも面白いのではないか。三芳町は鉄道が無い分、より路線バス等を充実させて、自動車が無くても住みやすい町を進めていく必要がある。</p>
	<p>事務局から連絡事項</p> <p>次回審議会は1年後となる予定。また、開催時期に合わせてご連絡させていただく。</p> <p>-----</p>
	<p>鈴木職務代理 挨拶</p> <p>閉 会</p>